

平成 27 年度公共交通乗り方教室及び
モビリティ・マネジメント実施結果

平成 2 8 年 3 月

1 目的

市内在住の高齢者を対象として、バスの乗降方法や乗車のマナーの説明、公共交通マップを活用した参加者自身の公共交通利用モデルの作成を行い、公共交通サービスの初回利用に当たっての心理的な敷居を下げるとともに、鴨川市の公共交通の現状、交通安全上の注意点及び運賃割引制度の情報提供をすることにより、過度な自動車利用から公共交通機関や徒歩等、多様な交通手段を利用することへの行動変容について考える機会を提供することを目的とする。

2 開催日時 平成 28 年 2 月 9 日（火）
午後 1 時 30 分～午後 3 時 10 分

3 会 場 鴨川市役所 4 階大会議室

4 参加者 市内在住の高齢者 23 名

5 スケジュール及び概要

時 間	項 目	概 要
1 時 30 分～1 時 35 分（5 分）	開会・あいさつ	
1 時 35 分～1 時 40 分（5 分）	本日の概要	当日のスケジュールの説明
1 時 40 分～1 時 55 分（15 分）	事前アンケート調査	公共交通の利用状況等に関する簡単なアンケート
1 時 55 分～2 時 25 分（30 分）	公共交通の乗り方教室、利用促進について	鴨川市の公共交通の現状や公共交通の役割、バスの乗り方等の説明
2 時 25 分～3 時 00 分（35 分）	公共交通マイ時刻表の作成	5 グループに分かれ、目的地に向かう際に乗車するバス路線及びダイヤを調べる （公共交通マップ（案）及びバス時刻表（案）を利用）
3 時 00 分～3 時 05 分（5 分）	その他	無料乗車券の配布について
3 時 05 分～3 時 10 分（5 分）	閉会	

6 開催状況



7 アンケート集計

事前アンケート調査票

問1 あなたご自身のことについて、お聞きします。(それぞれ1つに○印)

(1) お名前			
(2) 性別	①男性	②女性	(3) 年齢 歳
(4) お住まい	①田原地区 ②西条地区 ③東条地区 ④鴨川地区 ⑤大山地区 ⑥吉尾地区 ⑦主基地区 ⑧江見地区 ⑨曾呂地区 ⑩太海地区 ⑪小湊地区 ⑫天津地区		
(5) 自動車運転免許	①ある ②ない ③運転免許返納済		
(6) 自動車所有状況	①自分専用の自動車がある ②家族共用の自動車がある ③持っていない		

問2 あなたが普段外出する際のお考えについてお聞きします。該当する箇所に☑を付けて下さい。

(1) 「できるだけ、環境にやさしい移動手段」を心がけようと思いますか？

とても思う どちらとも言えない まったく思わない

←—————□—————□—————□—————□—————→

(2) 「できるだけ、健康に良い移動」を心がけようと思いますか？

とても思う どちらとも言えない まったく思わない

←—————□—————□—————□—————□—————→

(3) 「できるだけ、安全に移動すること」を心がけようと思いますか？

とても思う どちらとも言えない まったく思わない

←—————□—————□—————□—————□—————→

(4) 「できるだけ、バスや電車を利用しよう」と思いますか？

とても思う どちらとも言えない まったく思わない

←—————□—————□—————□—————□—————→

(5) 「車に頼らない生活」を目指そうと思いますか？

とても思う どちらとも言えない まったく思わない

←—————□—————□—————□—————□—————→

裏面へお進みください

問3 普段利用する交通手段についてお聞きします。各交通手段ごとの利用頻度と利用目的についてそれぞれ該当する番号をご記入下さい。

	利用頻度(1つ) ①週に5日以上 ②週に3~4日 ③週に1~2日 ④月に2~3日 ⑤月に1日以下 ⑥その他 ⑦利用していない	利用目的(2つまで) ①通勤 ②通学 ③買物 ④通院 ⑤公共施設利用 ⑥遊び・趣味等 ⑦金融機関利用 ⑧その他 ※利用頻度で「⑦利用していない」と回答した方は未記入で結構です。	
鉄道			
高速バス			
路線バス コミュニティバス			
タクシー			
自家用車 バイク			
自転車 徒歩			

問4 普段の買物や通院の際に利用する主な施設名と交通手段についてお聞きします。交通手段については、それぞれ該当する番号をご記入ください。なお、鉄道・高速バスを利用されている場合は、駅・高速バス停留所までの交通手段についてもお答えください。

	行き先【市内】 ※具体的な施設名(支店名含む)をご記入下さい	利用交通手段(3つまで) ①鉄道 ②高速バス ③路線バス・コミュニティバス ④タクシー ⑤自家用車・バイク ⑥自転車・徒歩 ⑦その他	
買物			
通院			
公共施設利用			

ご協力ありがとうございました

以下、集計結果

問1 あなたご自身のことについて、お聞きします。

【性別】 男性：9人(39%) 女性：14人(61%)

【年齢層】 70代：12人(52%) 80代：11人(48%)

【行政区】 田原地区：7人(31%) 西条地区：1人(4%) 鴨川地区：5人(22%)
大山地区：5人(22%) 江見地区：3人(13%) 曾呂地区：1人(4%)
太海地区：1人(4%)

【自動車運転免許】 ある：12人(52%) なし：8人(35%)

返還済：2人(9%) 回答なし：1人(4%)

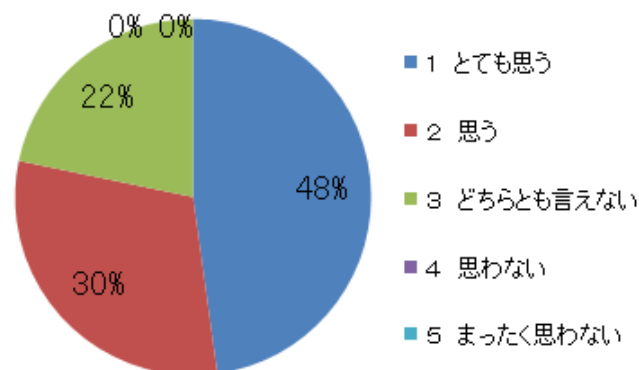
【自動車所有状況】 自分専用の自動車がある：10人(44%)

家族共有の自動車がある：7人(30%)

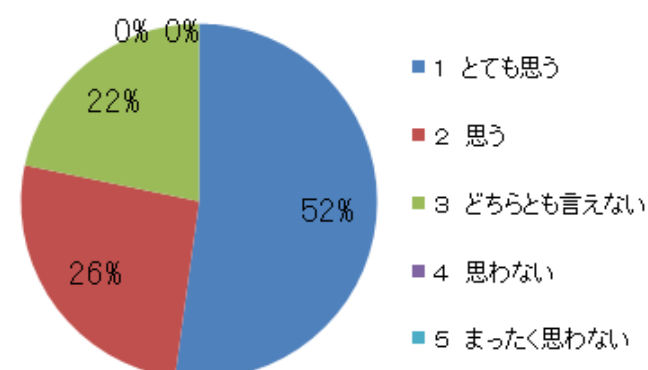
持っていない：4人(17%) 回答なし：2人(9%)

問2 あなたが普段外出する際のお考えについてお聞きします。 該当する箇所に☑を付けて下さい。

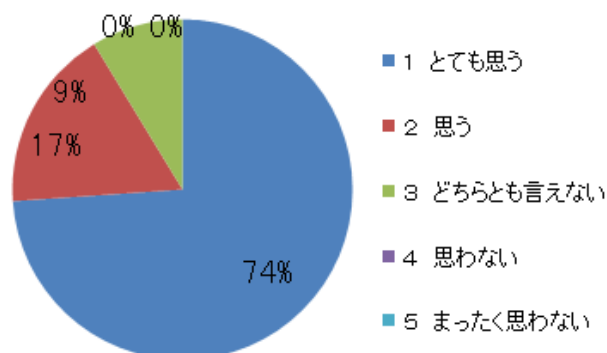
(1)「できるだけ、環境にやさしい移動手段」を心がけようと思いますか？



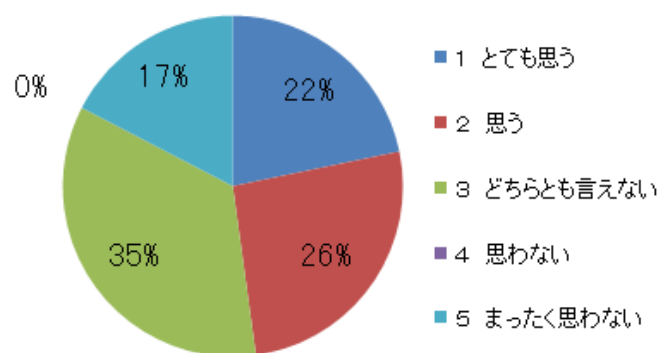
(2)「できるだけ、健康に良い移動」を心がけようと思いますか？



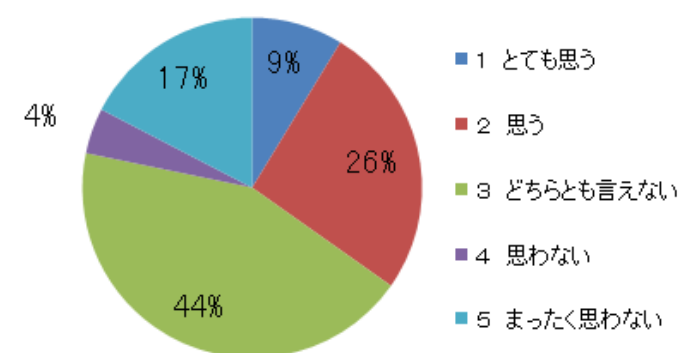
(3)「できるだけ、安全に移動すること」
を心がけようと思いますか？



(4)「できるだけ、バスや電車を利用
しよう」を心がけようと思いますか？

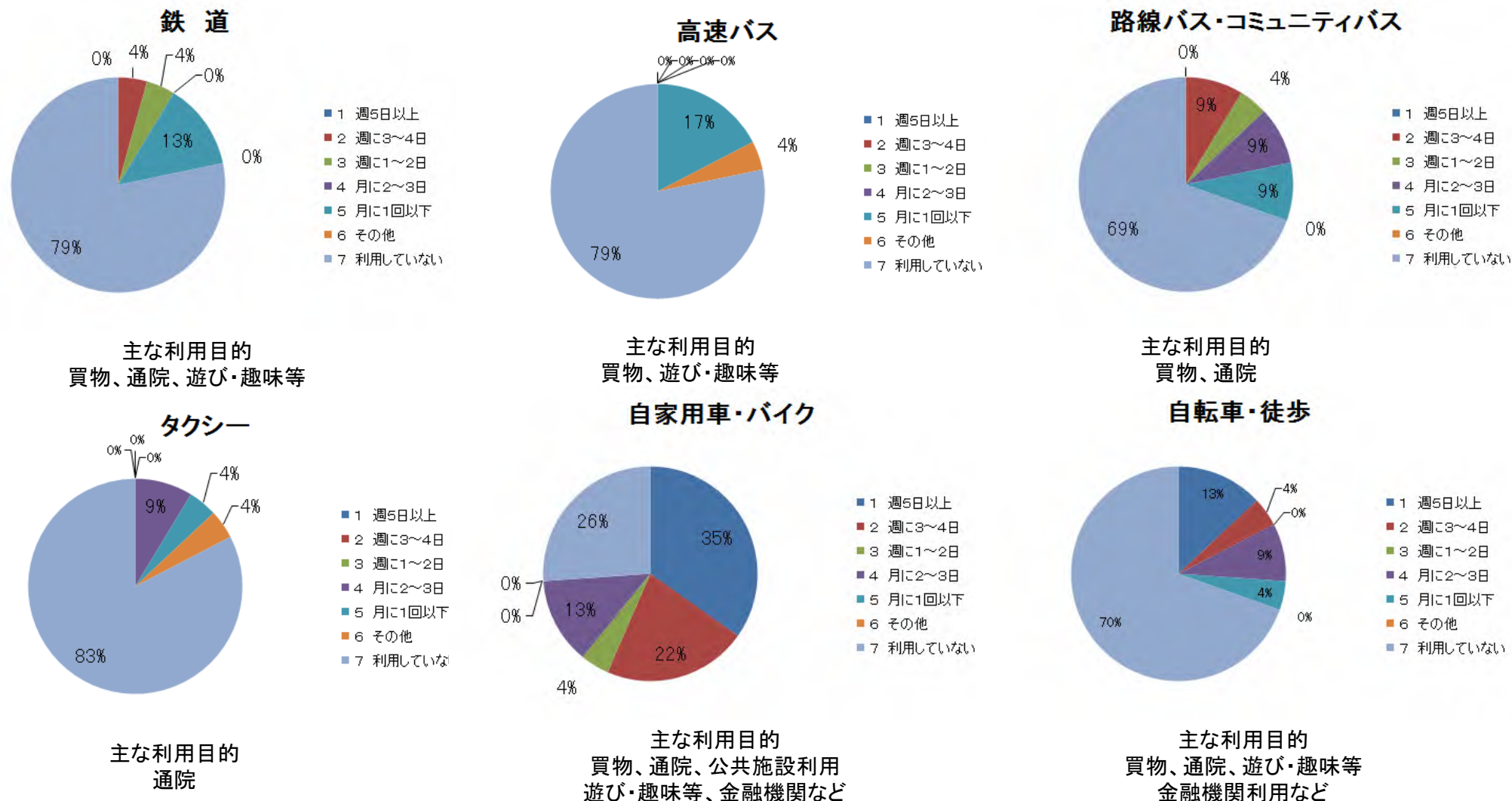


(5)「クルマに頼らない生活」を
目指そうと思いますか？



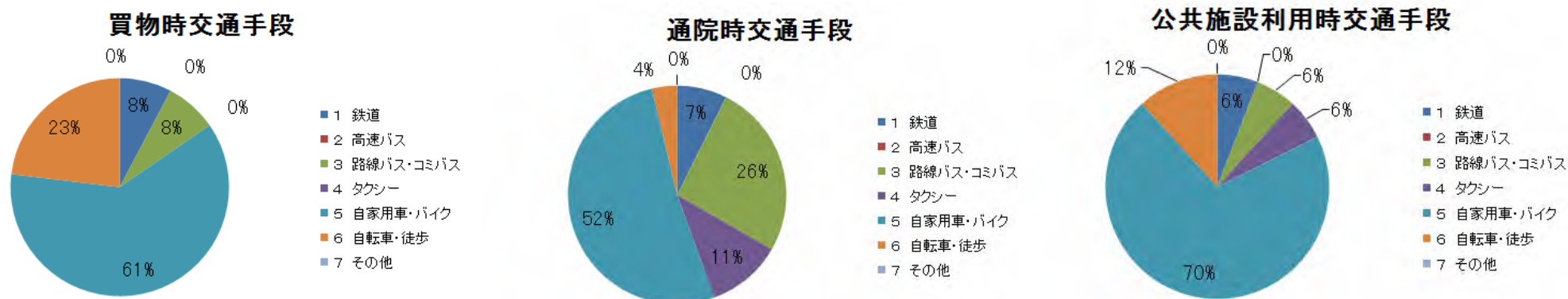
- ・環境にやさしい移動、健康に良い移動、安全な移動については、いずれも4人に3人以上が心がけようと思っている。
- ・一方、できるだけバスや電車を利用しようと思っているのは48%、クルマに頼らない生活を目指そうと思っているのは、35%であった。

問3 普段利用する公共交通についてお聞きます。各交通手段ごとの利用頻度と 利用目的
についてそれぞれ該当する番号をご記入ください。



- ・自家用車・バイクを利用している人は74%。
- ・自家用車・バイク以外の交通手段については、利用している人が多い順に、路線バス・コミュニティバス(31%)、自転車・徒歩(30%)、鉄道(21%)、高速バス(17%)、タクシー(13%)となっている。

問4 普段の買物や通院の際に利用する主な施設名と交通手段についてお聞きます。
 交通手段については、それぞれ該当する番号をご記入ください。なお、鉄道・高速バス
 を利用されている場合は、駅・高速バス停留所までの交通手段についてもお答えください。



主な利用施設(目的別)

買物時	・イオン ・ベシア ・ODOYA(鴨川店、長狭店、広場店) ・寿しや ・三原屋
通院時	・亀田病院 ・国保病院 ・東条病院 ・真木クリニック ・伊藤病院 ・小田病院
公共施設 利用時	・鴨川市役所 ・ふれあいセンター ・江見出張所 ・大山公民館 ・主基公民館 ・平塚区民センター

- ・買い物・通院・公共施設利用のいずれについても、自家用車・バイクの利用が半数を超える。
- ・自家用車・バイク以外では、鉄道、路線バス・コミュニティバス・タクシーの利用が多く、特に通院時には、44%がこれらの公共交通機関を利用している。

○鴨川市公共交通マップ(案)及び鴨川市バス時刻表(案)を利用しての意見等

- ・マップ、時刻表ともに、文字が小さく読みづらい。
- ・バス路線数が多い場所は、線が多くわかりづらい。
- ・よく利用する時刻等を記入するメモ欄があると便利。 など